

折に触れ 四字熟語

NO. 21 『竜攘虎搏』 りょうじょう こはく

- < 意味 > 互角の力をもった強い者同士が激しく戦うこと。
力の伯仲した英雄・強豪などが、あたかも竜と虎がぶつかって戦うように勝負すること。
「攘」は、はらう、追い払う、「搏」は、うつ、たたくの意味です。
- 一 言： 激しいデッドヒートを繰り広げてきたアメリカの大統領選挙は、ドナルド・トランプが勝利し、大統領に選出されることになりました。当初はヒラリー・クリントンが優勢のようでしたが、終盤になってトランプが巻き返し、将に雌雄を決する激戦になったようです。このような両者の戦いを中国ではよく「竜」と「虎」の戦いに喩えており、いくつかの四字熟語があります。他に例えば
「竜騰虎闘（りょうとう ことう）」きわめて激しい争いのたとえ。
「虎擲竜拏（こてき りょうだ）」英雄が戦うたとえ。
などがあります。
今回の大統領選挙ではどちらが竜でどちらが虎だったのか、私にはヒラリー・クリントンが竜、トランプの方が虎に思いましたが、皆さんはいかがでしょう。
なお、「龍」は「竜」の旧字体でこちらの方が強く見えますね。「竜」はそれぞれ「りゅう」とも読みます。

参考文献： 漢検協会「四字熟語辞典」 三省堂「四字熟語辞典」